

神田外語大学の学生 2 名が 1 月 11 日(月・祝)に開催予定であった 令和 3 年「千葉市成人を祝う会」の運営協議委員として参加しました

神田外語大学(千葉市美浜区／学長:宮内孝久)イベロアメリカ言語学科 3 年石橋みなみさんとアジア言語学科 3 年岩崎なな子さんの 2 名は、2021 年 1 月 11 日(月・祝)の令和 3 年「千葉市成人を祝う会」の運営協議委員として参加し、積極的に企画構想や準備に携わってきました。同式典は千葉ポートアリーナでの開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会場での開催は中止となり、式典の内容を動画コンテンツとして配信しました。動画コンテンツは運営協議委員が企画した「わたしたちの 20 年」のほか、熊谷俊人市長からの励ましのことば、市議会議長や小中学校の先生、著名人からのお祝いのメッセージなどで構成され、千葉市公式 YouTube で配信されています。

2021 年 1 月 11 日(月・祝)に千葉ポートアリーナで開催予定であった令和 3 年「千葉市成人を祝う会」の運営協議委員として、本学イベロアメリカ言語学科 3 年石橋みなみさんとアジア言語学科 3 年岩崎なな子さんの 2 名が参加しました。同式典が開催されるまで 2 名は定期的に行われる運営協議会に出席し、新成人を祝うための企画や当日の進行など、準備に積極的に携わってきました。



▲運営協議中の様子



▲動画コンテンツ企画

◆イベロアメリカ言語学科 3 年石橋みなみさん



私は昨年が成人の年だったのですが、東京都に住んでいる友人が成人式の運営に携わっており、その友人から委員会の話を聞いていたので、是非、私も参加してみたいと思っていました。成人式は一生に 1 度の行事です。私が新成人として式典に参加した時も企画してくださった方がいて無事に参加できたので、自分も先輩として千葉市の成人式を作り上げたいという気持ちをもって参加しました。千葉市の職員の方々や他の協議会委員の方々や意見を出し合いながら「わたしたちの 20 年間」というものを企画しましたが、一番は新成人の皆さんに懐かしさや興味を持っていただけるように作りました。実際に運営協議委員として参加してみると、成人式というイベントの裏では地道な作業や準備をしてくださった方がいて、開催されているんだということに改めて気づきました。

私は昨年、やっと成人を迎えることができたと考えていたのですが、その後すぐに 1 年経ってしまいました。何もできずにいたら、一番楽しい 20 代は風のように去ってしまうのではないかと思います。新成人の皆さんには失敗することを恐れず、自分のやりたい気持ちを大切に、是非いろんなことにチャレンジしてみしてほしいと思います。

◆アジア言語学科 3年岩崎なな子さん



私は中学の時からボランティア活動に力を入れていて、中学生の時には放課後の児童教室で子供たちと遊ぶボランティアや高校生の時も被災地に寄付をするようなボランティアをずっと続けていました。大学でもボランティアをやりたい気持ちがあって、幕張を盛り上げていく活動をするグループに所属しています。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症によりオンラインで話し合うことができても、結局それ以外の活動をする事ができませんでした。そこで、「千葉県成人を祝う会」の運営協議委員の募集の話を聞いたときに、是非参加してみたいと思いました。新成人の皆さんに楽しんでもらえる企画を考えるということで、やはり皆さんの生きてきた20年間を懐かしんでいただける内容にしたいという思いで取り組んできました。千葉市や大学の職員の皆さんが全力でサポートしてくださいましたし、協議会のメンバーにはとてもいい刺激を受けました。私は自分を見つめ直すということは今までなかなかありませんでしたが、こういった状況だからこそ、自分自身のことを考えるようになりました。自然とコロナ禍だからこそ、就職活動にも早く取り掛からなければと思い、自分の将来に向かって、前向きに取り組むことができている。新成人の皆さんはせつかくの二十歳の年に何もできないという状況だったかと思います。しかし、そういった中でも見つけられることもたくさんあると思うので、前向きに考えて、自分を知らさずしていただきたいと思っています。

◆参考

令和3年(2021年)「千葉県成人を祝う会」の動画コンテンツ(配信は2月1日午前9時までです)

<https://www.city.chiba.jp/kodomomirai/kodomomirai/kenzenikusei/r3seijindouga.html>

※本学から配信されるプレスリリースはSDGsに基づいた教育環境充実の一環として、UD(ユニバーサルデザイン)フォントで作成されています。<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園(神田外語グループ) グループコミュニケーション部 担当:栗城

TEL: 03-3258-5837(平日 9:30~17:00) FAX: 03-5298-4123 E-mail: media@kandagaigo.ac.jp